

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名【新】広域防災センター施設補修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 防災課 防災企画係 電話番号：058-272-1111(内2838)

E-mail：c11115@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 UD化分 2,652 千円 (前年度予算額： 0 千円)
 長寿命化分 1,763 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,415	0	0	0	0	0	0	0	4,415
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・広域防災センターは岐阜県有建物長寿命化計画の対象施設となっており、給排水衛生設備の改修サイクルについて、ポンプ類は20年、配管類は30年とされているが、いずれもこれまで一度も改修したことが無いため、これらを改修する必要がある。
- ・すでに3階トイレの排水管(2階屋根裏)から水漏れが発生していることから、他の部位についても劣化が懸念されるため、早急に工事を進める必要がある。
- ・一方、同計画ではユニバーサルデザイン化のための改修事業として、トイレの洋式化率については50%以上と求められているところだが、現在男子トイレ、女子トイレともに全て和式であり、利用者に不便を強いている状況。利用者から洋式トイレについての要望が寄せられたこともある。

(2) 事業内容

- ・男子トイレ、女子トイレともに全て洋式化
- ・1階と2階にそれぞれ1ヶ所ずつ設置されている身体障がい者用トイレは、引き戸が重いためこれを軽くする他、(引き戸のレールによる)段差の解消、オストメイトの設置など、関連法規類への適合が求められる。
- ・トイレの照明は現状全て蛍光灯となっているが、2030年度までに、県有施設の全ての照明をLEDに切り替える必要があることから、本工事に合わせてトイレの照明をLED化する。
- ・工事期間の8ヶ月間は、トイレが使用できなくなるため仮設トイレを4台レンタルする。

(3) 県負担・補助率の考え方

県有施設の改修に係る業務であるため県が負担することが妥当

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料(UD化)	2,652	実施設計
委託料(長寿命化)	1,725	実施設計
旅費	14	県庁～広域防災センター往復(長寿命化)
需用費	15	公用車による出張、事務用品(長寿命化)
役務費	9	事務用通信運搬費(長寿命化)
合計	4,415	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県県有建物長寿命化計画 個別施設計画

(2) 国・他県の状況

無

(3) 後年度の財政負担

なし

(4) 事業主体及びその妥当性

県有施設の改修に係る業務であるため県が主体となることが妥当

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和5年度中に全てのトイレを洋式化、照明をLED化するとともに、給排水管及びポンプを改修する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R5)	達成率
①トイレ洋式化	0%	0%	0%	100%	100%	
②給排水管改修	0%	0%	0%	100%	100%	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
令和4年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	現に漏水が発生しており、また、利用者から洋式化を望む声も寄せられているため、早急に工事を進める必要がある。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	

県単独補助金事業評価調書

 新規要求事業

 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	
補助事業者（団体）	（理由）
補助事業の概要	（目的） （内容）
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） （内容） （理由）
補助効果	
終期の設定	終期〇〇年度 （理由）

(事業目標)

・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

補助金交付実績 (単位：千円)	H30年度	R元年度	R2年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none">取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none">事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none">事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none">事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none">事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none">継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
